

ふくろう先生 ワンポイント アドバイス



覚えたいけど・・・でもパソコンは難しい！
何回かチャレンジしたけどなかなか使いこなせない！

よく聞く話しですよね・・・もしあなたがこのように感じていたら次の二つのことに原因がありそうです！

よく思い返してみてください！

その1

あなたは、教えてくれる先生を選んでいますか？

このことは大変重要です。あなたがパソコンを自分の道具として自由自在に使いこなすには、**正しい学習方法**が大切です。

パソコンは、操作方法を**暗記**するのでは**もの**になりません。
理解することが肝心です。

でも教えてくれる先生の中には意外とこのことを理解していないで、教えている人が多いのです。

例えば、

ハイ！ 皆さん・・・ここをクリックしてください。
次はここです・・・ハイできましたね！
では、次に進みます。

このように画面操作の手順を説明するだけでは、講義しているとはいえません。

何故そこを選ぶのか、肝心な



「そこを**選択（クリック）**する**必要性を説明**」していません。

先生の指示通りに操作すれば確かにできますが、家に帰って自分でやって見るとなかなか思うように出来ません。こんな経験はありませんか？

これは学んだのではなく、先生の指示通り、言われるままに手を動かしていたに過ぎません。これでは学習効果はあがりません。(笑い)



私たち人間は、暗記したことは
Point 1 忘れるようにできている。



※ 暗記とは
理解の伴わない記憶のこと

Point 2

問題があるなら、決してあなたのせいではありません！
むしろ教える先生の資質に問題があります。

なるほど！
学ぶとは、そう
言うことですね
納得・・・



結論



なにがとも、「学ぶ」ということは、ものごとの本質を正しく理解するということです。そのことを分かって教えてくれる先生を選ぶことが重要です。 Point 3

講師の選択は重要だね！

当校の講師は、すべて「私の愛弟子」です。本人に適性があるか？ 資質はどうか？ 厳格な審査の上で選抜しています！ しかも、アルバイト講師は皆無。すべて職員です。その上、全員マイクロソフトの認定トレーナー資格（MCT）を持っています。でも1番重要視していることは「マインド」心 であります！



その2

次に重要なポイントは、「どんな教科書で学んでいますか？」



重要なポイントは、教科書です。

もし、不特定多数の方を対象として編纂された市販の教科書で授業を進めているパソコンスクールならば、どんな教本が使われているのか、注意を払う必要があります。

特に初心者の方には、現場（初心者の特性）に精通した先生が、自ら作成した教科書が最も相応しいのです。

教科書を作成することは、時間、労力、技術的にも大変なスキルを要求されます。オリジナル教科書を使って授業を行っているということは、受講生に対するスクールの前向きな姿勢が窺える訳ですから、この点は評価に値します。

でも中味が肝心です！（言うまでもありませんが・・・笑い）

市販の教科書では「ダメですか？」

確かに良いものもあります！ すべて否定する訳ではありません。

でも市販の教科書は、収益の観点から採算上、不特定多数の様々な人を対象に作成されます。（マスメディア）



当校オリジナル教科書 例

ああ！
なるほどね



したがって、教科書を手にする人の「顔」が見えていません。
この点からみても「痒いところに手の届く」と言った・・・

段階的に、積み重ね方式で、学ぶ必要のあるパソコン受講生にとって、適切なものが少ないのも事実です。

Point 4

特に初心者の方は、現場（受講生の特性）に精通した先生が作成した教科書を選ぶことが肝心です。

むろん中味が重要なことは・・・分かるよね

よくコピーした「レジメ風」のものがあるけどこれもダメ！

主教材は正式に製本されたものが良いです！

良い教科書は、あとから何回でも繰り返し使用するからいつまでも長期間保存に耐えるもの、レジメは紛失するから、一過性で終わってしまいます。

当校では、講師全員に「オリジナル教科書」の作成を課しています。受講生にとって、最善は何か？常に「このことを考える」この能力無くして、講師は務まりません。この資質を備える為の訓練には独自のオリジナル教科書作りが最善の方法です。



なるほど！
先生納得です
お茶にしますか？

